

第149期

中間報告書

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚く御礼申し上げます。

ここに第149期第2四半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第149期第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、引き続き海外経済の回復により輸出の増加基調が維持され、また内需も生産性向上のために企業の設備投資が増加基調にあること、個人消費も後半天候不順による影響もありますが、雇用・所得情勢の改善が続いていく中、底堅さを維持していく見込みにあります。引き続きトランプ政権の保護貿易主義を巡る各国との対立による経済への影響、中東・北朝鮮情勢などの地政学リスク等もありますが、総じて景気回復傾向にありました。

このような状況の中、主力のセラミックス事業はIoTや自動車の電装化に伴い活況な電子部品業界の需要増に支えられ好調に推移いたしました結果、売上高は前年同期比10.1%増収の3,969,139千円となりました。市場別構成比率では電子部品向け54.1%、化学・窯業向け14.3%、機械・ベアリング向け9.9%となりました。一方のエンジニアリング事業につきましても受注・販売に注力いたしました結果前年同期比26.3%増収の1,208,507千円となりました。市場別構成比率では電子部品向け29.8%、環境・エネルギー向け21.8%、半導体向け15.1%となりました。この結果、当第2四半期の売上高合計は、前年同期比13.5%増収の5,177,646千円となりました。

損益面につきましても、セラミックス事業で工場稼働率の高稼働状況に加え合理化・生産性の向上に努めました結果セグメント利益は前年同期比29.1%増益の636,240千円となりました。エンジニアリング事業につきましても増収効果に加え損益面の改善に注力いたしました。460千円のセグメント損失（前年同期は

27,385千円の損失)となりました。この結果、営業利益は前年同期比36.6%増益の635,780千円、経常利益は前年同期比38.4%増益の659,709千円、四半期純利益も前年同期比40.3%増益の447,398千円となりました。

当第2四半期の配当につきましては、予定通り1株につき11円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、国内需要の持ち直しを中心に景気回復が続くと見られますが、国内外には不確定要素も多く予断を許しません。

このような状況の中、セラミックス事業の好調に加え、エンジニアリング事業も下期は更なる巻き返しが期待できることから、全社挙げて目標の達成に向け努力する所存でございます。

第149期の業績につきましては、当初の予定通り売上高100億円、営業利益10億7千万円、経常利益11億円、当期純利益7億6千万円と変更はございません。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

取締役社長

大西宏司

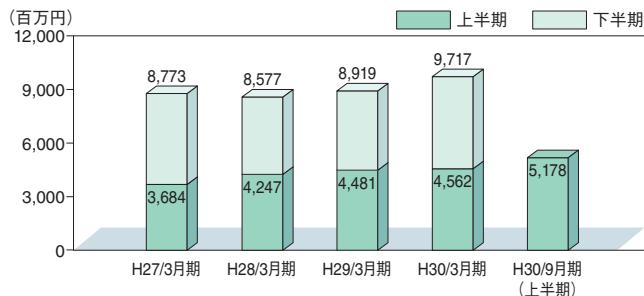


業績の推移

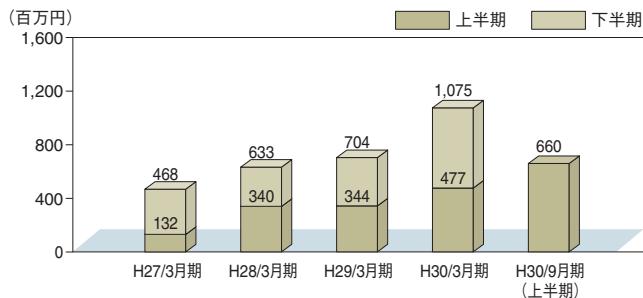
項目	平成28年3月期 第146期	平成29年3月期 第147期	平成30年3月期 第148期	平成29年9月期 第148期	平成30年9月期 第149期
受注高(千円)	8,753,261	8,818,249	10,472,980	4,854,540	5,587,624
売上高(千円)	8,577,318	8,919,074	9,716,607	4,562,298	5,177,646
経常利益(千円)	633,470	703,641	1,074,881	476,730	659,709
四半期(当期)純利益(千円)	412,493	477,665	751,964	318,795	447,398
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	34.56	40.02	63.00	26.71	37.48
純資産(千円)	9,226,170	9,855,153	10,569,600	10,303,652	10,856,787
総資産(千円)	12,699,986	13,644,361	14,639,969	13,864,163	14,729,265
総資産経常利益率(%)	5.0	5.3	7.6	6.9	9.0
自己資本当期純利益率(%)	4.5	5.0	7.4	6.2	8.2
売上高営業利益率(%)	6.9	7.5	10.6	10.2	12.3

※税効果会計にかかる会計基準の一部改正に伴う表示方法の変更により、第148期の数字を組み替えて表示しております。

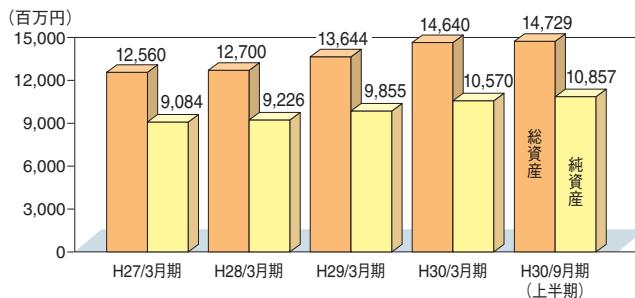
売上高



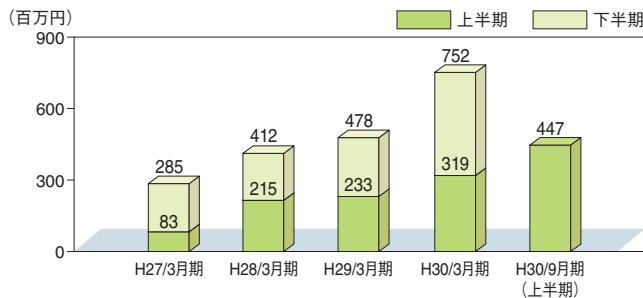
● 経常利益



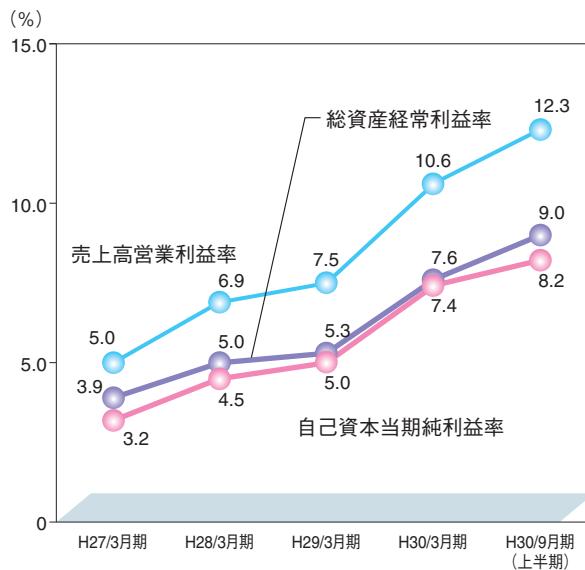
● 総資産・純資産



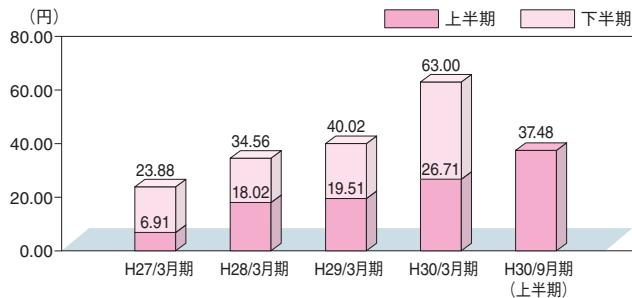
● 四半期(当期)純利益



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率と売上高営業利益率



● 1株当たり四半期(当期)純利益



中間貸借対照表

資 産 の 部			
期 別 科 目	当第2四半期 (平成30年9月30日現在)	前第2四半期 (平成29年9月30日現在)	前 期 (平成30年3月31日現在)
流動資産	8,798,141	8,000,809	8,699,199
現金預金	2,755,462	2,686,758	2,802,684
受取手形	1,067,264	913,878	1,011,272
電子記録債権	454,722	502,831	451,447
売掛金	2,079,507	1,837,159	2,159,191
有価証券	100,014	100,236	100,014
商品・製品	665,847	540,225	612,599
その他のたな卸資産	1,644,060	1,390,417	1,531,047
その他	31,962	33,500	35,643
貸倒引当金	△700	△4,200	△4,700
固定資産	5,931,123	5,863,354	5,940,770
有形固定資産	3,570,117	3,287,774	3,557,002
建物	1,434,113	1,384,924	1,431,973
機械装置	1,075,333	1,081,172	1,083,481
土地	789,918	571,163	777,718
その他	270,752	250,513	263,829
無形固定資産	46,144	59,436	53,241
投資その他の資産	2,314,861	2,516,143	2,330,526
投資有価証券	2,193,106	2,418,312	2,215,770
事業保険掛金	15,156	14,914	15,154
その他	106,597	82,916	99,602
資産合計	14,729,265	13,864,163	14,639,969

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別 科目	当第2四半期 (平成30年9月30日現在)	前第2四半期 (平成29年9月30日現在)	前期 (平成30年3月31日現在)
流動負債	3,457,934	3,033,411	3,628,936
電子記録債務	369,582	318,235	405,954
買掛金	1,507,173	1,333,589	1,594,648
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	84,024	150,680	117,352
未払消費税等	44,630	40,360	35,278
未払法人税等	228,521	171,712	236,661
賞与引当金	301,000	237,000	275,000
その他	523,002	381,835	564,041
固定負債	414,543	527,099	441,432
長期借入金	23,500	107,524	57,196
役員等退職慰労引当金	147,715	129,634	136,399
預り保証金	74,556	67,550	69,556
資産除去債務	41,049	40,360	40,701
繰延税金負債	124,548	182,030	137,578
その他	3,174	—	—
負債合計	3,872,478	3,560,511	4,070,369
純資産の部			
株主資本	10,243,711	9,602,540	9,940,061
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
利益剰余金	7,784,815	7,142,977	7,480,654
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	7,579,005	6,937,167	7,274,843
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	2,479,005	1,837,167	2,174,843
自己株式	△87,282	△86,615	△86,771
評価・換算差額等	613,075	701,112	629,539
その他有価証券評価差額金	613,075	701,112	629,539
純資産合計	10,856,787	10,303,652	10,569,600
負債および純資産合計	14,729,265	13,864,163	14,639,969

※税効果会計にかかる会計基準の一部改正に伴う表示方法の変更により、前第2四半期および前期の数字を組み替えて表示しております。

中間損益計算書

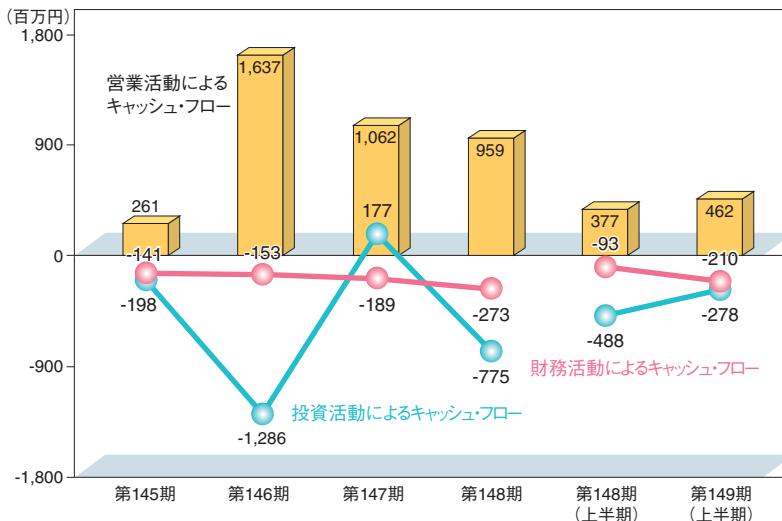
(単位：千円未満切り捨て)

科 目 \ 期 別	当第2四半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)	前第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	前 期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
売 上 高	5,177,646	4,562,298	9,716,607
売 上 原 価	3,837,745	3,436,341	7,305,078
売 上 総 利 益	1,339,901	1,125,956	2,411,529
販売費および一般管理費	704,120	660,446	1,380,014
営 業 利 益	635,780	465,509	1,031,514
営 業 外 収 益	37,086	36,832	75,080
営 業 外 費 用	13,156	25,611	31,714
経 常 利 益	659,709	476,730	1,074,881
特 別 損 失	8,075	1,347	3,193
固定資産廃棄損	8,075	1,347	3,193
税引前四半期(当期)純利益	651,634	475,383	1,071,687
法人税、住民税および事業税	210,000	157,000	333,000
法人税等調整額	△5,763	△411	△13,276
四半期(当期)純利益	447,398	318,795	751,964

当第2四半期累計期間末の営業活動によるキャッシュ・フローは、462,041千円の収入となりました。これは主に税引前四半期純利益651,634千円、減価償却費257,684千円、棚卸資産の増加166,260千円、仕入債務の減少123,847千円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、278,471千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得298,397千円、定期預金の払戻による収入20,000千円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、210,791千円の支出となりました。これは主に、配当金の支払い143,029千円および長期借入金の返済による支出67,024千円によるものであります。



トピックス

新規取扱い商品について

当社は、エンジニアリング事業において新しくオメガエンジニアリング事業部（スペクトリス株式会社）の製品を正式に取扱いする事となりました。当社の得意とする温度関係分野はもとより、オメガエンジニアリング事業部の取扱う、温度、湿度、圧力、流量、レベル、PH、導電率等に関する幅広い計測機器及び関連製品（主に各種コネクタ関係）を取扱い販売して行く事を紹介させていただきます。

熱電対コネクタ

同社は、1962年に米国で設立され、熱電対関連製品の製造及び販売をしており、特にコネクタ製品は日本でもNo.1の知名度を確立し、オメガコネクタとして広く知られております。当社は9月より正式に在庫を設置し安定的且つ迅速な対応が出来る様に販売体制を整えております。

今後の展望としましては、当社販売網を活用し、他の製品と密接な連携より生まれる高いシナジー効果によって、より一層の販売増を目指します。

※当社 独自のカタログも完成しましたので御用命を頂ければ幸いです。



株式の状況 (平成30年9月30日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,935,976株
(自己株式199,719株を除く。)

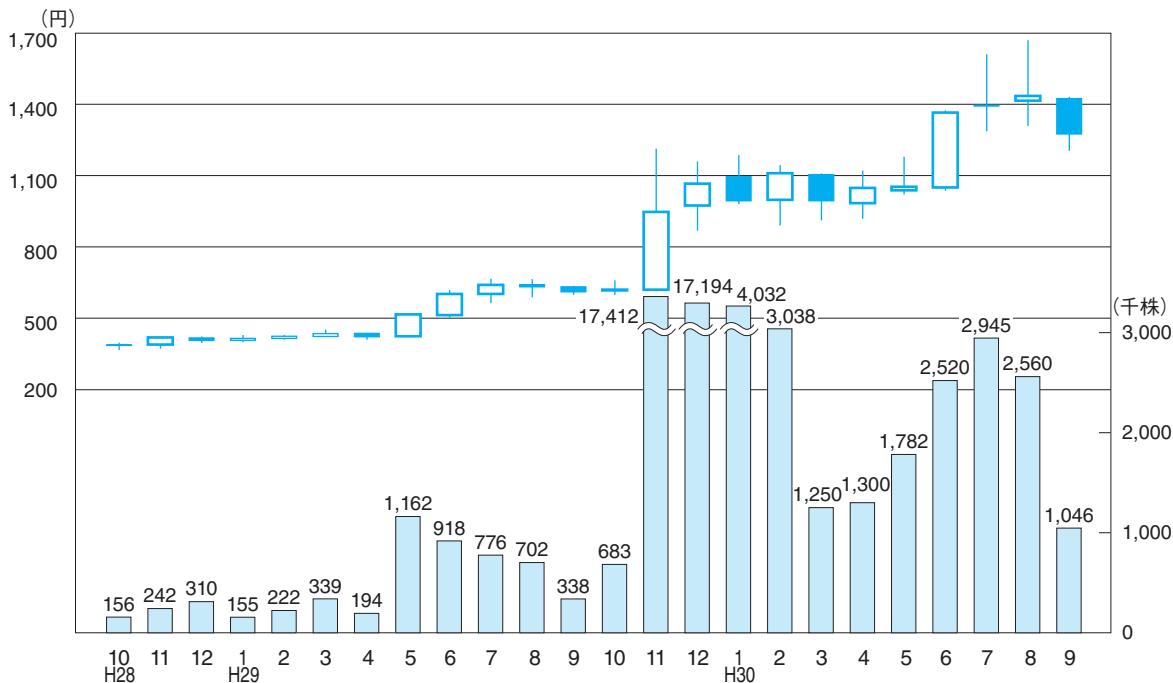
● 株主数
2,738名

● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトー取引先持株会	664	5.6
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノー	574	4.8
日本フレイバーサービス信託銀行株式会社	502	4.2
株式会社みずほ銀行	499	4.2
ニッカトー従業員持株会	401	3.4
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
西村 隆	285	2.4

当社は自己株式199,719株を保有しております。

● 株価・株式売買高



会社の概要 (平成30年9月30日現在)

NIKKATO

- **創 業** 大正2年6月
- **資 本 金** 13億2,074万円
- **事業の内容** セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- **事 業 所**

本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072) 238-3641
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03) 5978-3500
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072) 238-4681
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル)	☎(052) 269-2440
九州営業所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目11番13号(古河大名ビル)	☎(092) 736-1285
北関東営業所	〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号	☎(0285) 27-2551
厚木営業所	〒243-0018 神奈川県厚木市中町1丁目8番24号(リバーサイドビル)	☎(046) 296-1155
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072) 238-3643
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072) 278-0385

役 員 (平成30年9月30日現在)

代取	表縮	取役	縮会	役員	西 村	隆	取	縮	役	長谷川	泰 司
代取	表縮	取役	縮社	役員	大 西	宏 司	取	縮	役	濱 田	悦 男
取	縮	縮	縮	役	飴 山	久 道	取	縮	役	山 崎	直
取	縮	縮	縮	役	安 岡	廣	※取	縮	役	西 村	元 昭
取	縮	縮	縮	役	土 井	祐 二	※取	縮	役	白 間	真 次

(注) 取締役のうち山崎直、西村元昭、白間真次の3名は監査等委員である取締役(うち※印の取締役は社外取締役)であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL (<https://www.nikkato.co.jp/>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)